

# 杉並区立学校の学力・体力等の状況 について

杉並区教育ビジョン策定委員会

# もくじ

○学力の状況

○体力の状況

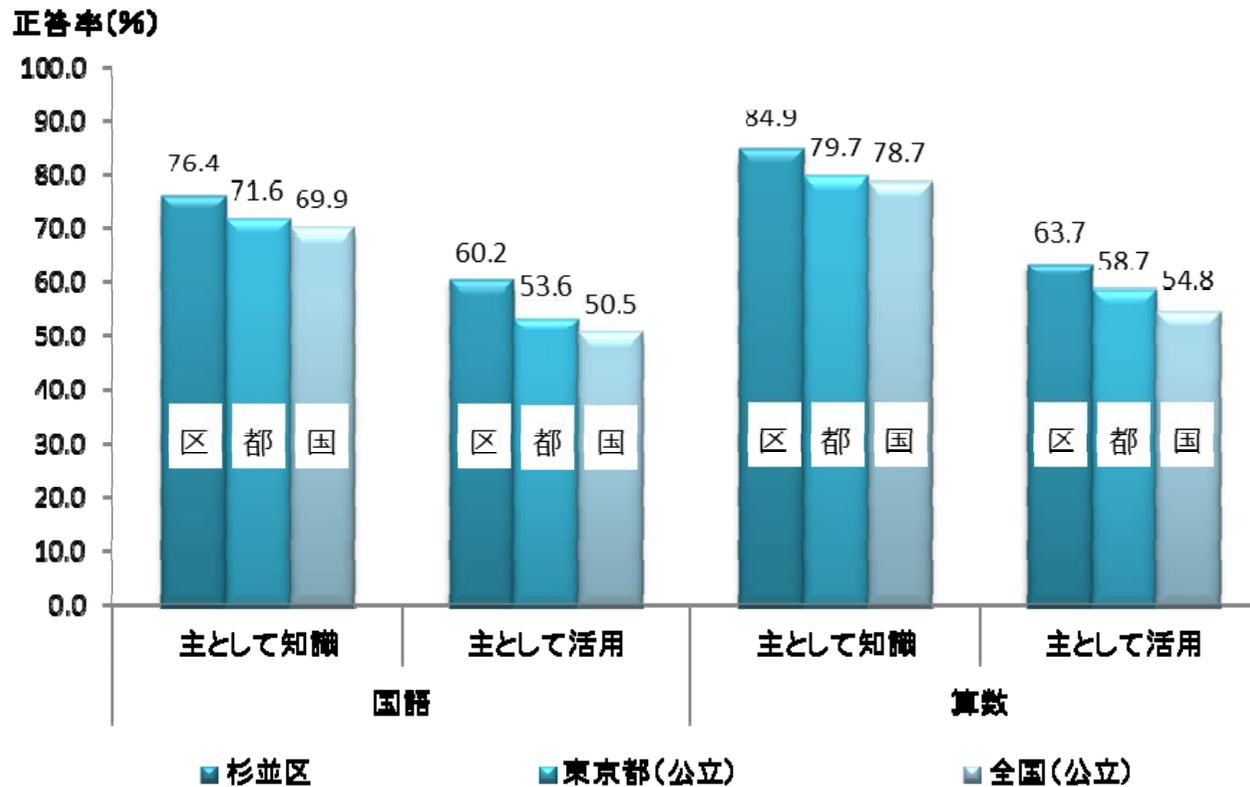
○生活意識の状況



# 学力の状況 区立小学校：国・都との比較

——知識、活用力ともに国、都を上回る

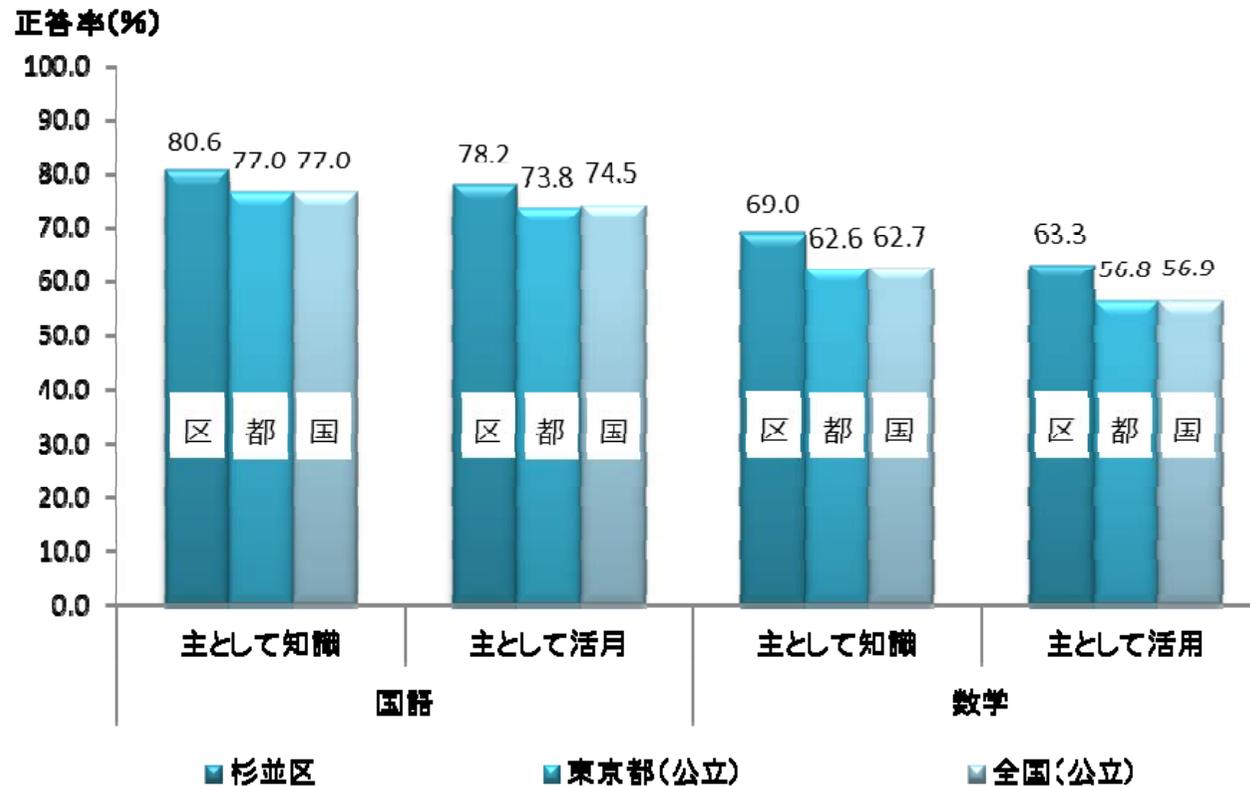
## 平成21年度 小学校第6学年 全国学力・学習状況調査結果より



# 学力の状況 区立中学校：国・都との比較

——知識、活用力ともに国、都を上回る

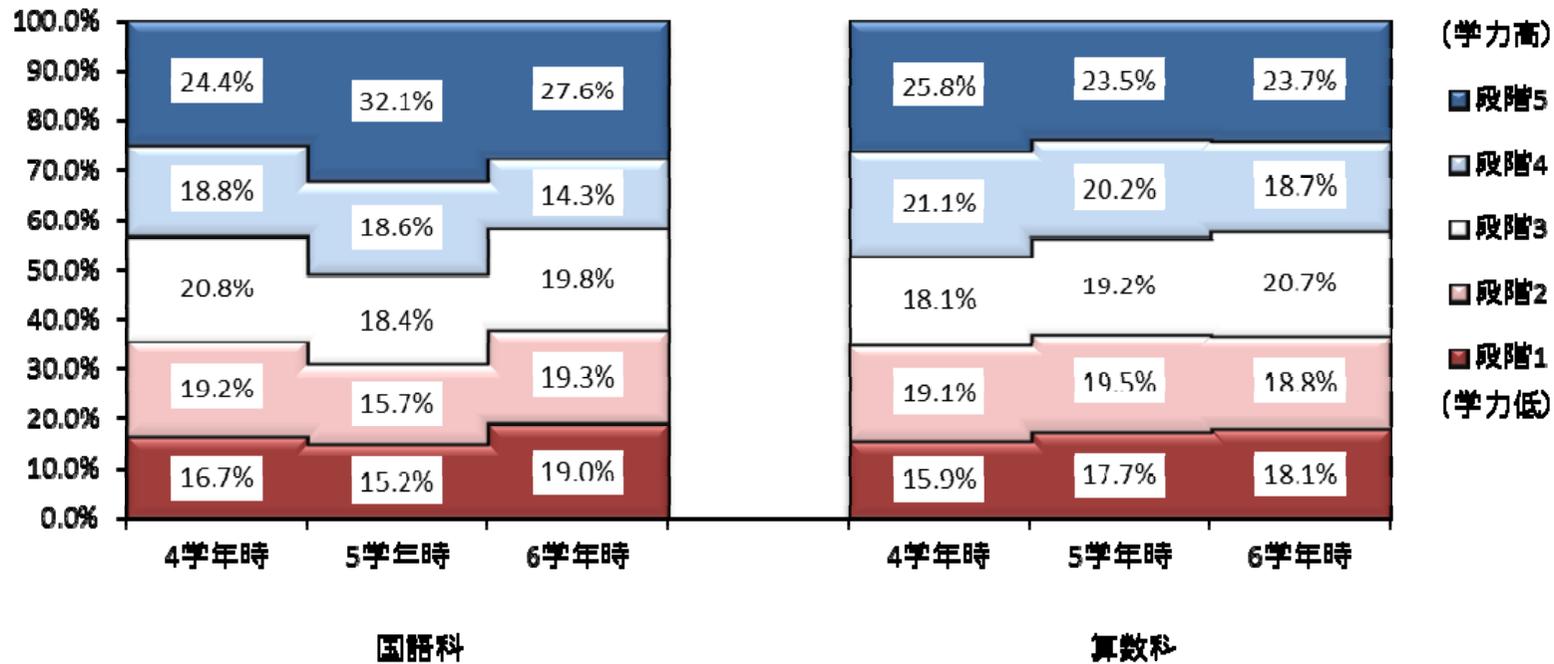
## 平成21年度 中学校第3学年 全国学力・学習状況調査結果より



# 学力の状況 区立小学校:習熟段階別の分析

——第5学年までの内容, 国語, 算数ともに約2割の児童が学び残し

平成22年度 小学校第6学年  
平成20-22年度 杉並区学力調査結果より



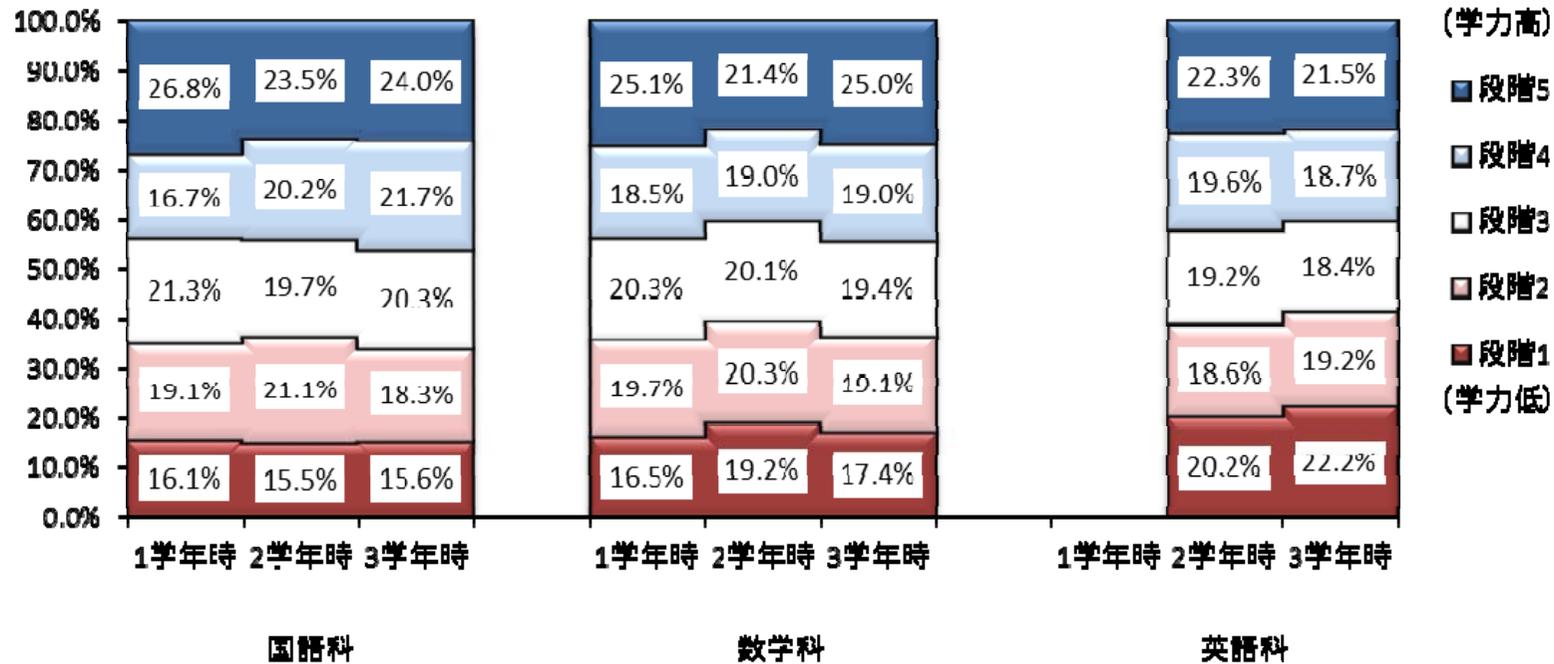
※上記の「段階」とは, 学習指導要領に示される各教科の目標・内容に準拠して評価した, 「学力の習熟段階」を示す(分析は学力の段階評価を行うことのできる「潜在ランク理論」による)。

なお, それぞれの習熟段階は, 「段階5=発展的な力が身に付いている」「段階4=十分な定着が見られる」「段階3=定着が見られる」「段階2=特定の内容でつまずきがある」「段階1=学び残しが多い」, を意味する。

# 学力の状況 区立中学校：習熟段階別の分析

——第2学年までの内容，国語，数学，英語ともに約2割の生徒が学び残し

平成22年度 中学校第3学年  
平成20-22年度 杉並区学力調査結果より



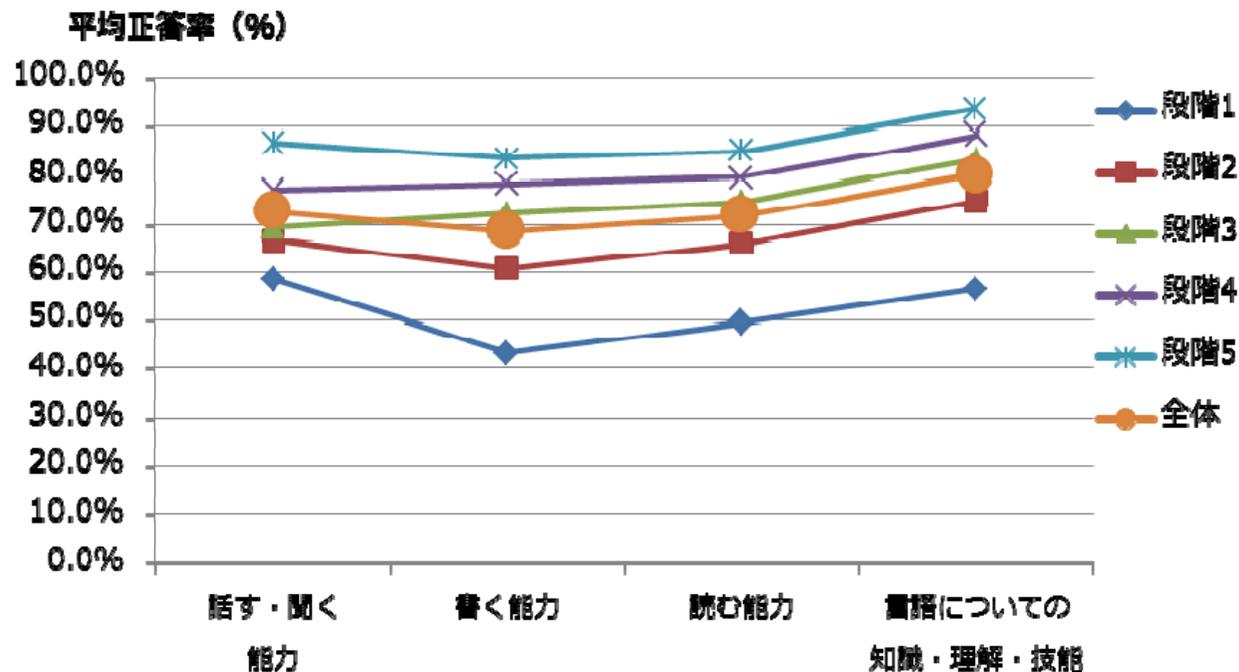
※上記の「段階」とは，学習指導要領に示される各教科の目標・内容に準拠して評価した，「学力の習熟段階」を示す(分析は学力の段階評価を行うことのできる「潜在ランク理論」による)。

なお，それぞれの習熟段階は，「段階5＝発展的な力が身に付いている」「段階4＝十分な定着が見られる」「段階3＝定着が見られる」「段階2＝特定の内容でつまずきがある」「段階1＝学び残しが多い」，を意味する。

# 学力の状況 区立小学校:国語科:観点別の分析

——特に「書く能力」(読み取ったことを基に書く能力)に課題

## 平成22年度 小学校第6学年 平成22年度 杉並区学力調査結果より



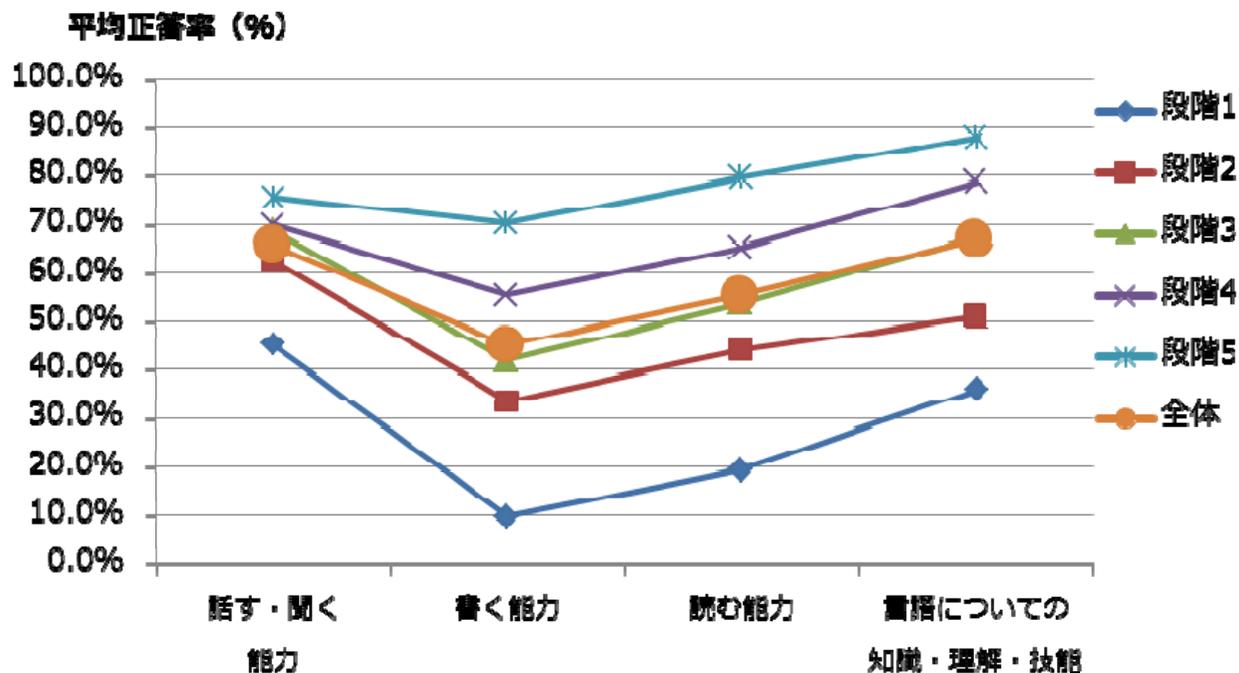
※上記の「段階」とは、学習指導要領に示される各教科の目標・内容に準拠して評価した、「学力の習熟段階」を示す(分析は学力の段階評価を行うことのできる「潜在ランク理論」による)。

なお、それぞれの習熟段階は、「段階5＝発展的な力が身に付いている」「段階4＝十分な定着が見られる」「段階3＝定着が見られる」「段階2＝特定の内容でつまずきがある」「段階1＝学び残しが多い」,を意味する。

# 学力の状況 区立中学校:国語科:観点別の分析

—小学校と同様,「書く能力」(読み取ったことを基に書く能力)に課題

## 平成22年度 中学校第3学年 平成22年度 杉並区学力調査結果より



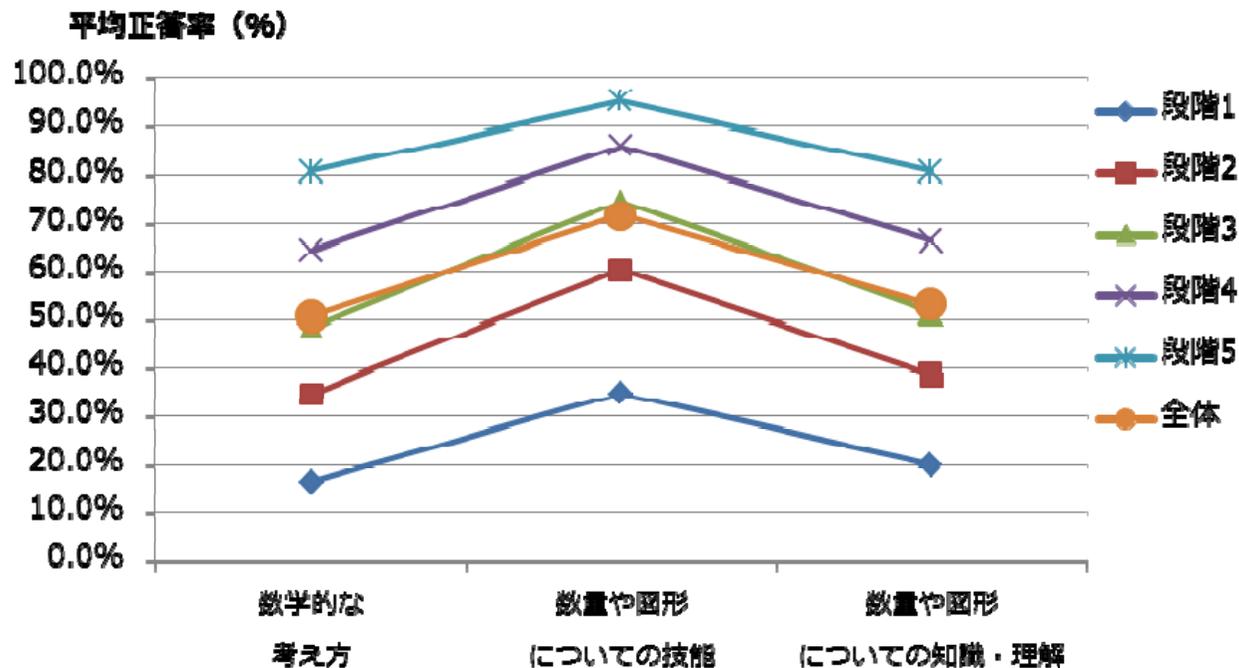
※上記の「段階」とは、学習指導要領に示される各教科の目標・内容に準拠して評価した、「学力の習熟段階」を示す(分析は学力の段階評価を行うことのできる「潜在ランク理論」による)。

なお、それぞれの習熟段階は、「段階5＝発展的な力が身に付いている」「段階4＝十分な定着が見られる」「段階3＝定着が見られる」「段階2＝特定の内容でつまずきがある」「段階1＝学び残しが多い」,を意味する。

# 学力の状況 区立小学校：算数科・観点別の分析

——特に「数学的な考え方」に課題

## 平成22年度 小学校第6学年 平成22年度 杉並区学力調査結果より



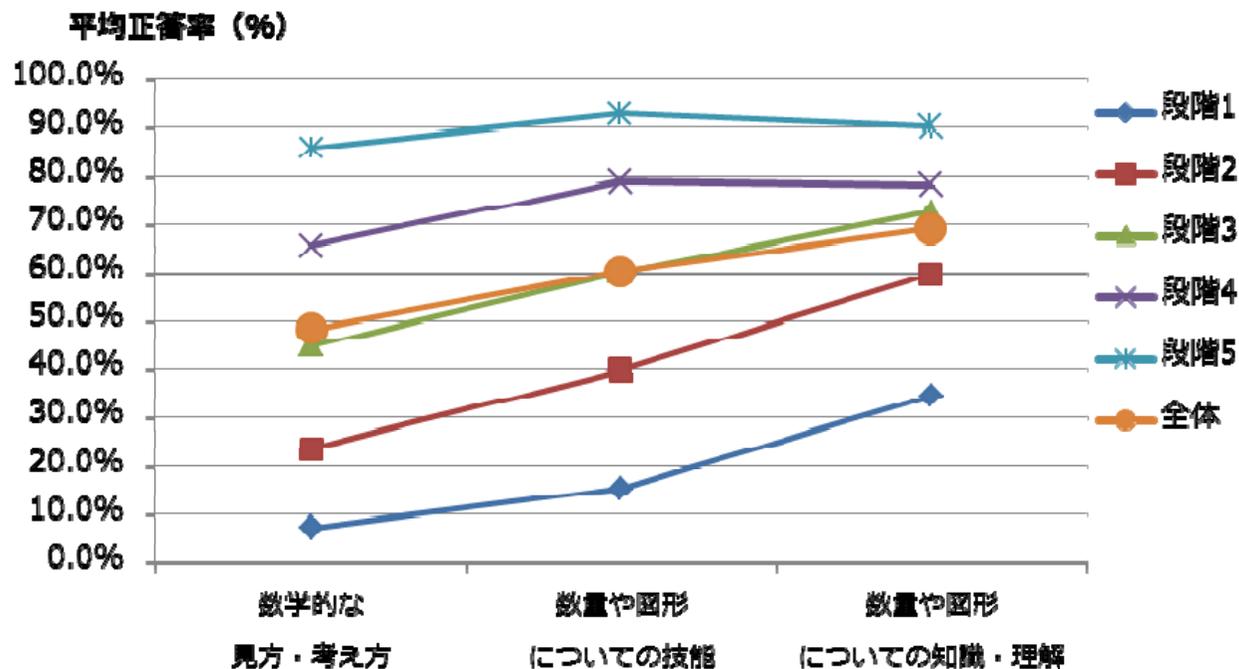
※上記の「段階」とは、学習指導要領に示される各教科の目標・内容に準拠して評価した、「学力の習熟段階」を示す(分析は学力の段階評価を行うことのできる「潜在ランク理論」による)。

なお、それぞれの習熟段階は、「段階5＝発展的な力が身に付いている」「段階4＝十分な定着が見られる」「段階3＝定着が見られる」「段階2＝特定の内容でつまずきがある」「段階1＝学び残しが多い」,を意味する。

# 学力の状況 区立中学校:数学科・観点別の分析

—小学校と同様,「数学的な見方・考え方」に課題

## 平成22年度 中学校第3学年 平成22年度 杉並区学力調査結果より



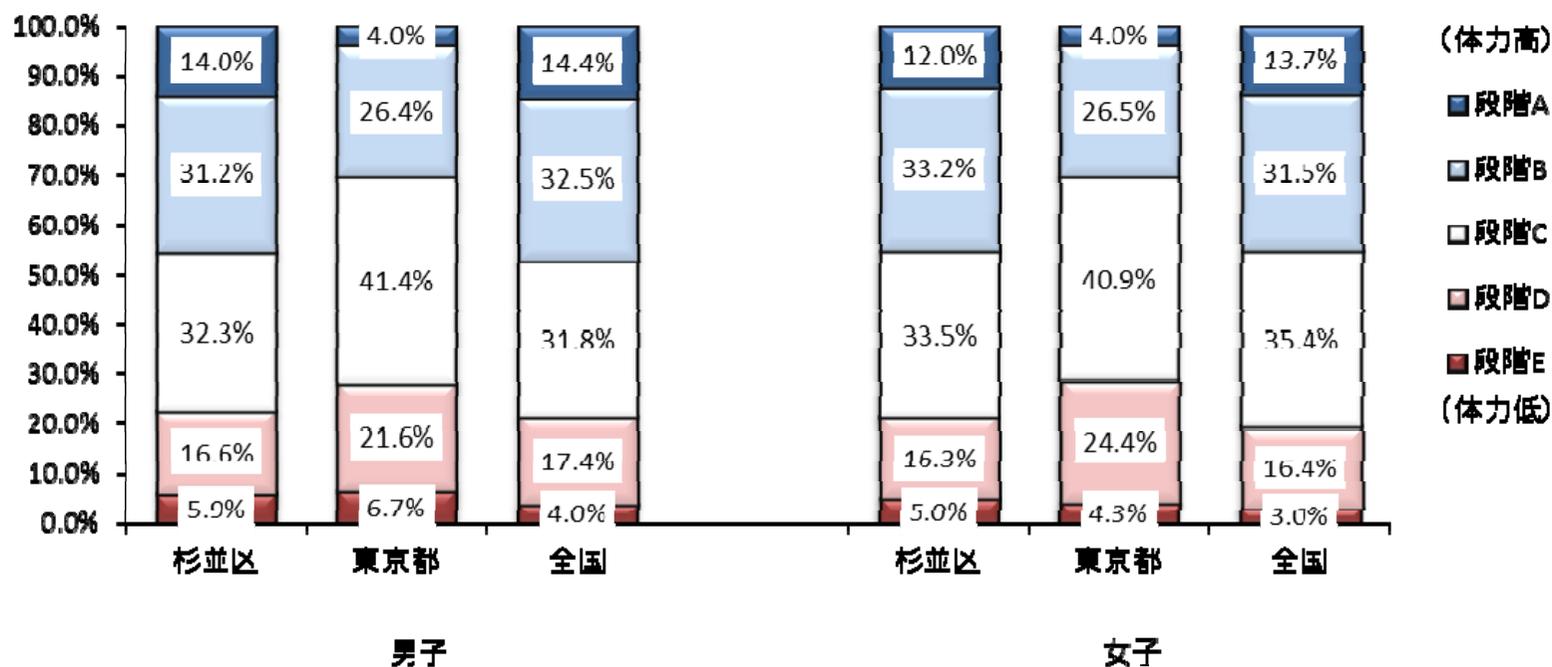
※上記の「段階」とは、学習指導要領に示される各教科の目標・内容に準拠して評価した、「学力の習熟段階」を示す(分析は学力の段階評価を行うことのできる「潜在ランク理論」による)。

なお、それぞれの習熟段階は、「段階5＝発展的な力が身に付いている」「段階4＝十分な定着が見られる」「段階3＝定着が見られる」「段階2＝特定の内容でつまずきがある」「段階1＝学び残しが多い」,を意味する。

# 体力の状況 区立小学校：国・都との比較

——段階A～Cまでの児童の割合は、男女ともに都を上回り、国を下回る

## 平成22年度 小学校第6学年 全国 新体力テスト結果より



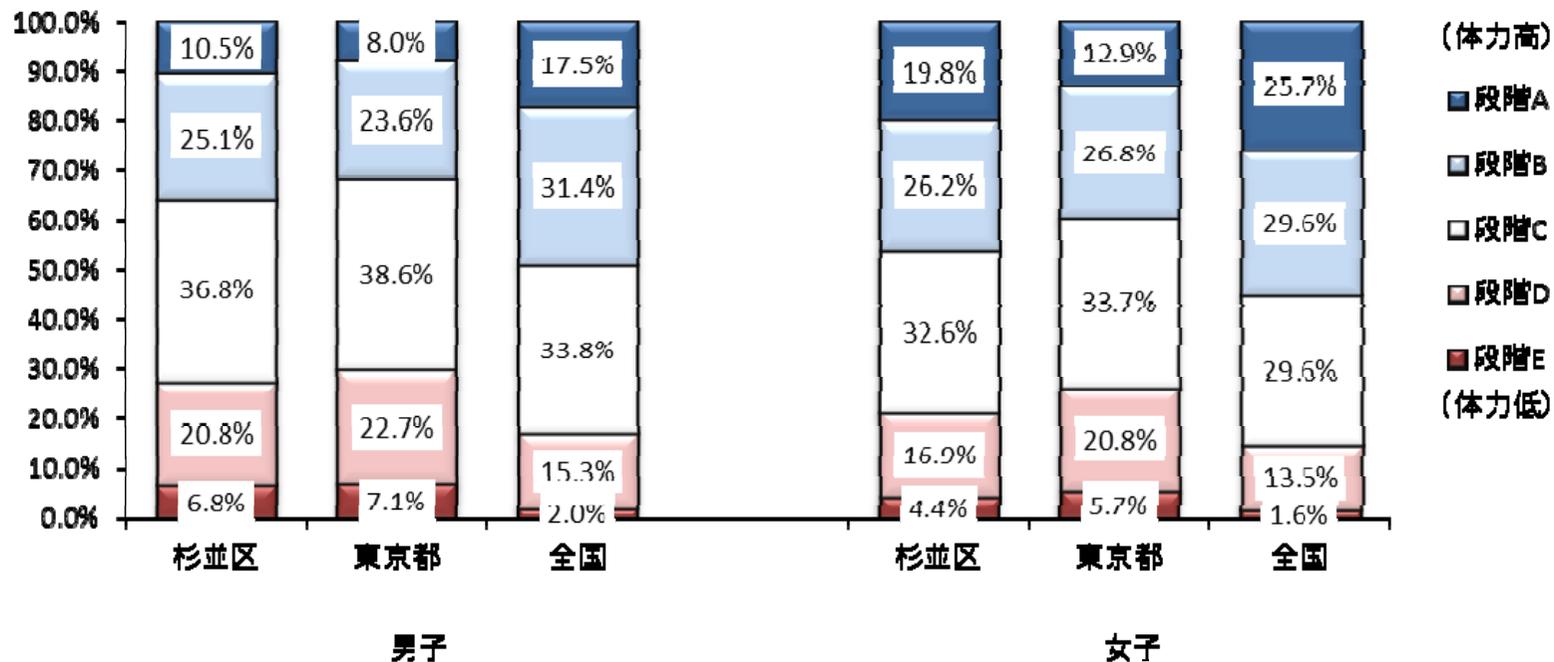
※上記の「段階」とは、文部科学省が「新体力テスト(平成11年度より実施)」の実施要綱において定める「総合的な体力の判定基準」のことである。

なお、それぞれの段階は、「段階A=高い」「段階B=やや高い」「段階C=普通」「段階D=やや低い」「段階E=低い」を意味する。

# 体力の状況 区立中学校：国・都との比較

——段階A～Cまでの生徒の割合は、男女ともに都を上回り、国を下回る

## 平成22年度 中学校第3学年 全国 新体力テスト結果より



※上記の「段階」とは、文部科学省が「新体力テスト(平成11年度より実施)」の実施要綱において定める「総合的な体力の判定基準」のことである。

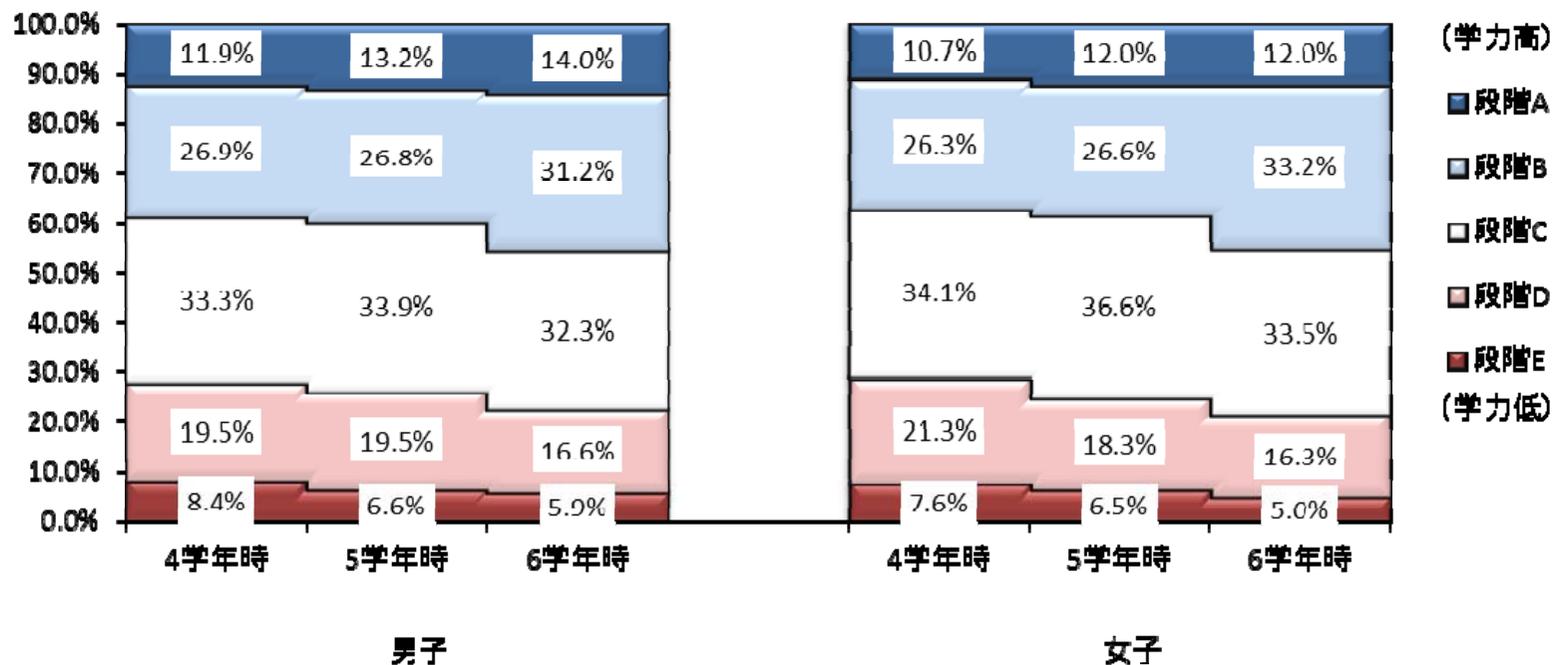
なお、それぞれの段階は、「段階A=高い」「段階B=やや高い」「段階C=普通」「段階D=やや低い」「段階E=低い」を意味する。



# 体力の状況 区立小学校:体力段階別の分析

—学年を追うにしたがって、男女ともに体力は向上傾向

## 平成22年度 小学校第6学年 平成20-22年度 杉並区体力調査結果より



※上記の「段階」とは、文部科学省が「新体力テスト(平成11年度より実施)」の実施要綱において定める「総合的な体力の判定基準」のことである。

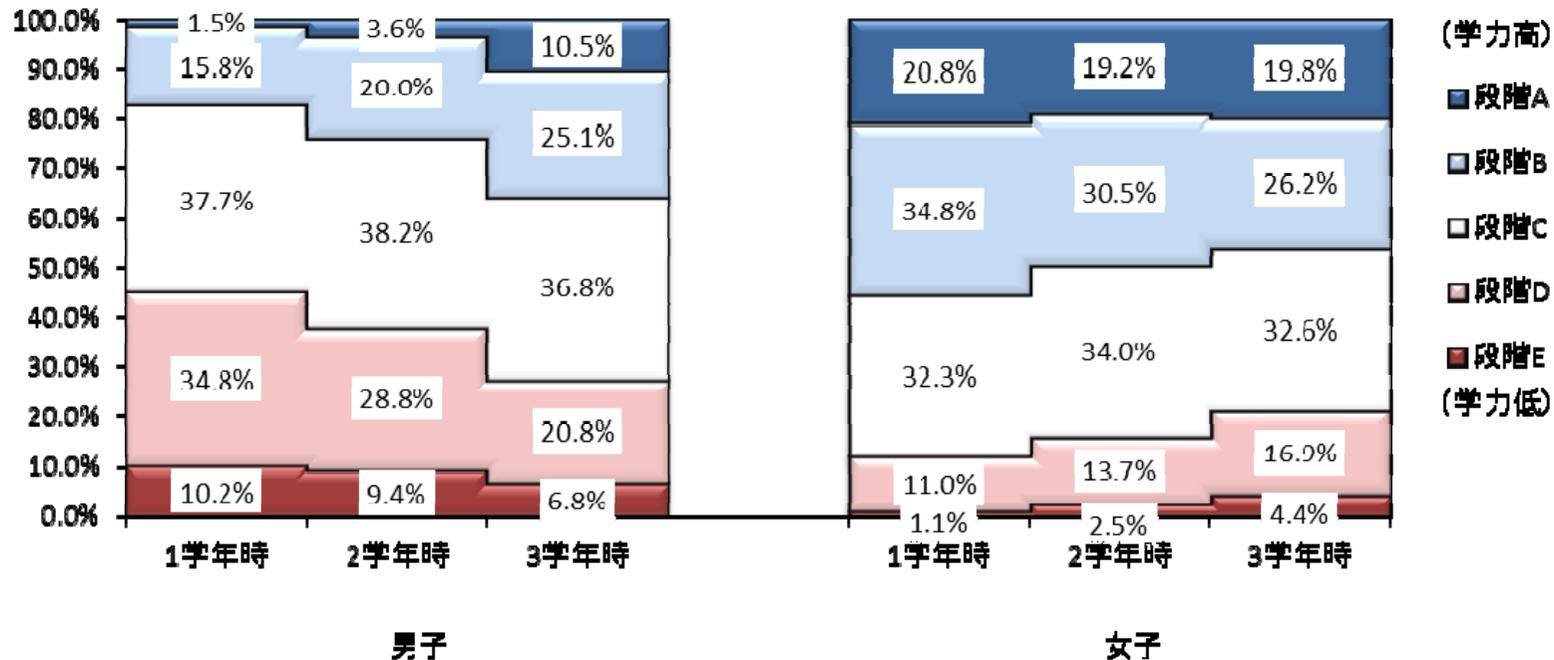
なお、それぞれの段階は、「段階A=高い」「段階B=やや高い」「段階C=普通」「段階D=やや低い」「段階E=低い」を意味する。



# 体力の状況 区立中学校:体力段階別の分析

—学年を追うにしたがって、男子は向上傾向、女子は低下傾向

## 平成22年度 中学校第3学年 平成20-22年度 杉並区体力調査結果より



※上記の「段階」とは、文部科学省が「新体力テスト(平成11年度より実施)」の実施要綱において定める「総合的な体力の判定基準」のことである。

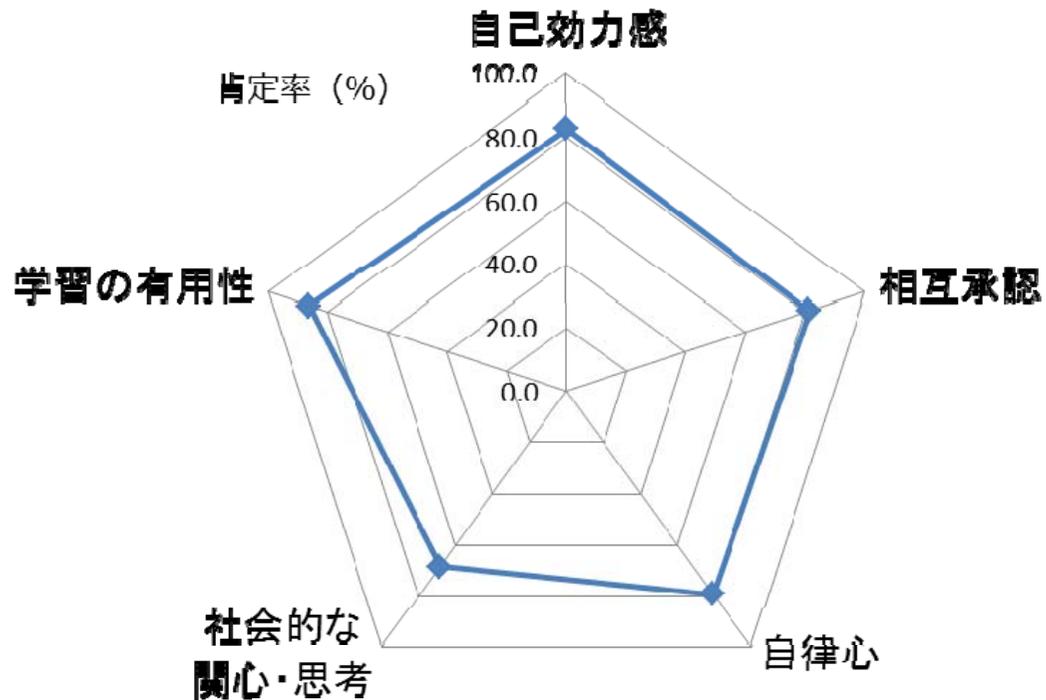
なお、それぞれの段階は、「段階A=高い」「段階B=やや高い」「段階C=普通」「段階D=やや低い」「段階E=低い」を意味する。



# 生活意識の状況 区立小学校:概況

——特に「社会的な関心・思考」に課題

## 平成22年度 小学校第6学年 平成22年度 杉並区意識・実態調査結果より

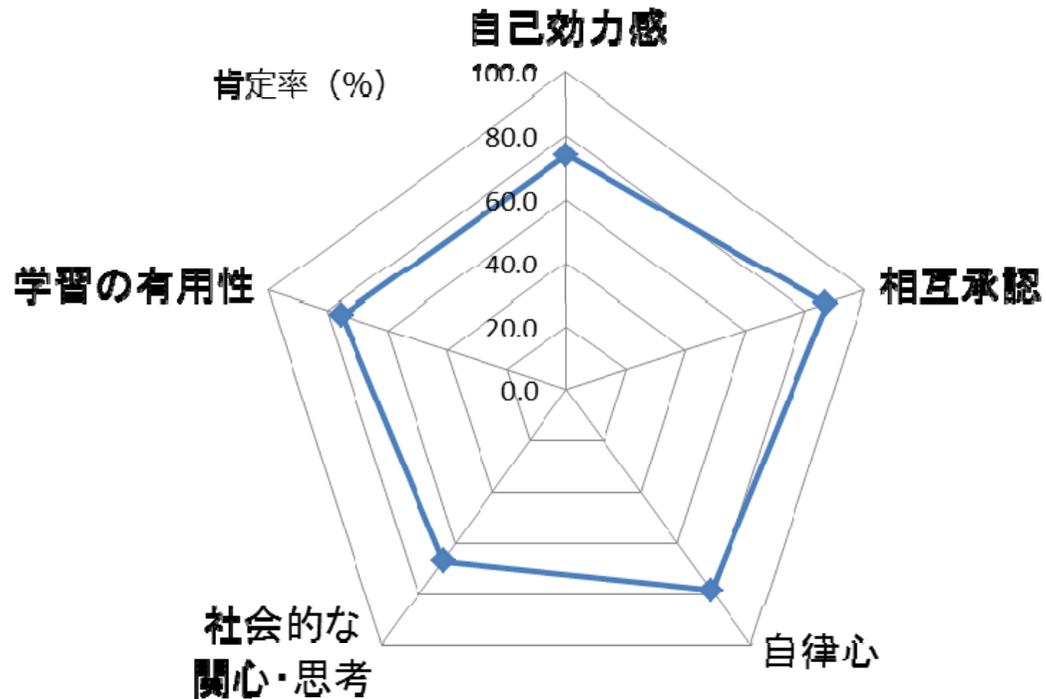


※上記の「肯定率」とは、「4. とてもそう思う」「3. そう思う」「2. あまりそう思わない」「1. そう思わない」で回答を行い、全回答に占める4と3の回答割合を示したものである。

# 生活意識の状況 区立中学校:概況

——小学校と同様、「社会的な関心・思考」に課題

## 平成22年度 中学校第3学年 平成22年度 杉並区意識・実態調査結果より

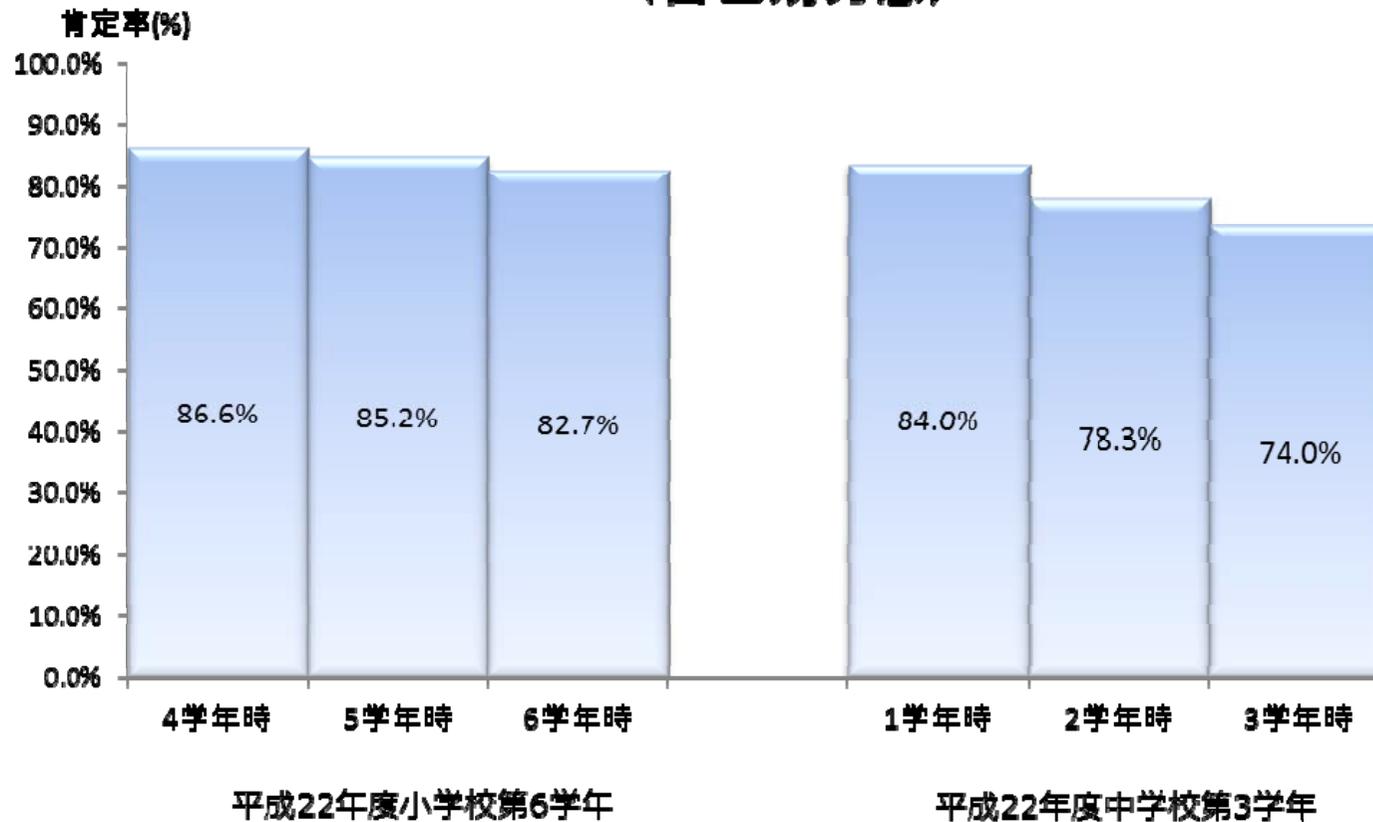


※上記の「肯定率」とは、「4. とてもそう思う」「3. そう思う」「2. あまりそう思わない」「1. そう思わない」で回答を行い、全回答に占める4と3の回答割合を示したものである。

# 生活意識の状況 区立小・中学校：自己効力感

——やればできるという信念である自己効力感は、学年を追うごとに低下傾向

## 平成22年度 区意識・実態調査結果より 努力をすれば、自分もたいいていのことはできると思う (自己効力感)

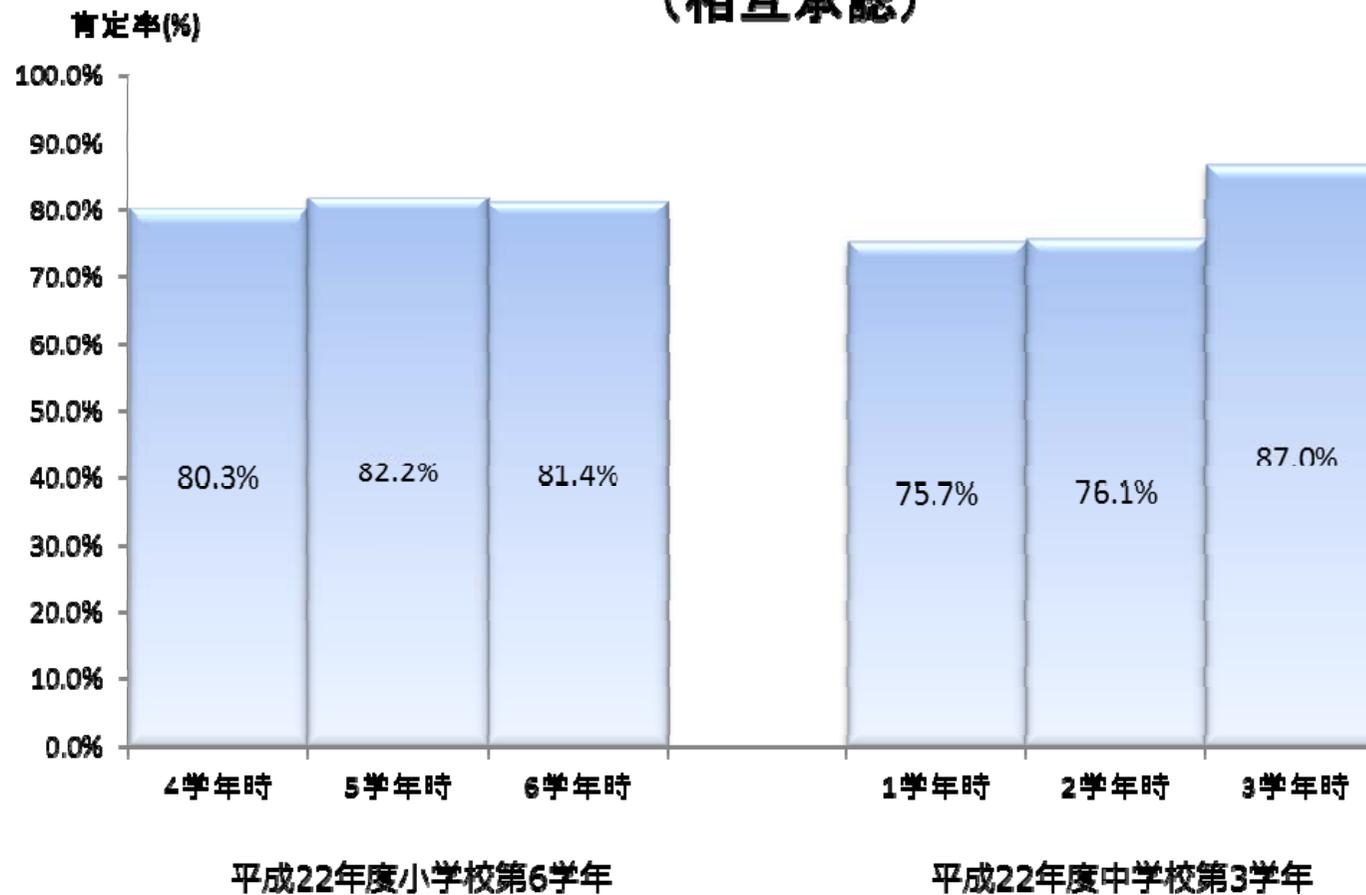


※上記の「肯定率」とは、「4. とてもそう思う」「3. そう思う」「2. あまりそう思わない」「1. そう思わない」で回答を行い、全回答に占める4と3の回答割合を示したものである。

# 生活意識の状況 区立小・中学校:相互承認

——豊かな人間関係の基盤である相互承認は、  
中学生については学年を追うごとに上昇傾向

## 平成22年度 区意識・実態調査結果より 自分と違う意見も大事に(尊重)している (相互承認)

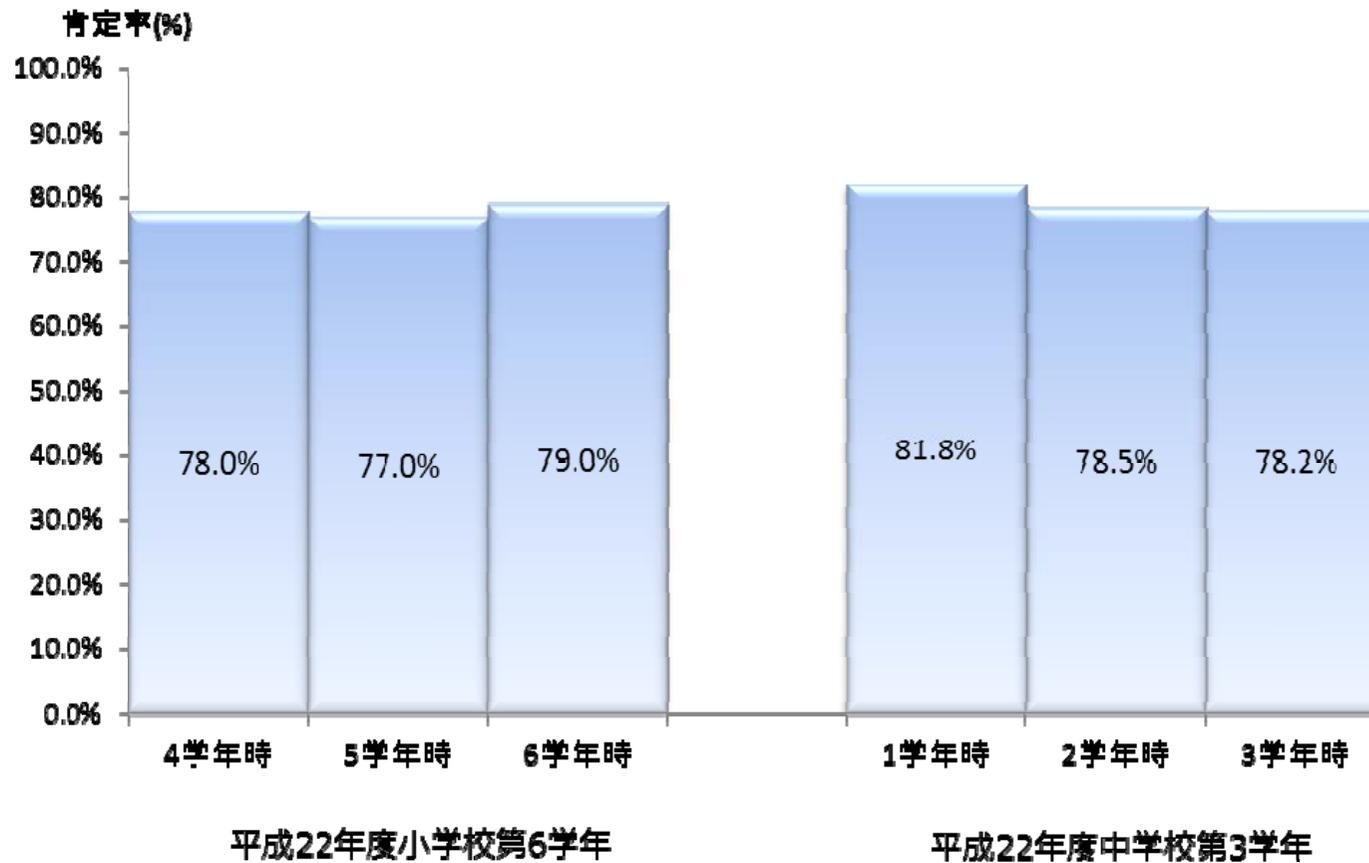


※上記の「肯定率」とは、「4. とてもそう思う」「3. そう思う」「2. あまりそう思わない」「1. そう思わない」で回答を行い、全回答に占める4と3の回答割合を示したものである。

# 生活意識の状況 区立小・中学校：自律心

——自分のことは自分でするという自律心は、学年の進行によらずほぼ一定

## 平成22年度 区意識・実態調査結果より 自分の身の回りのことは、自分でしている (自律心)

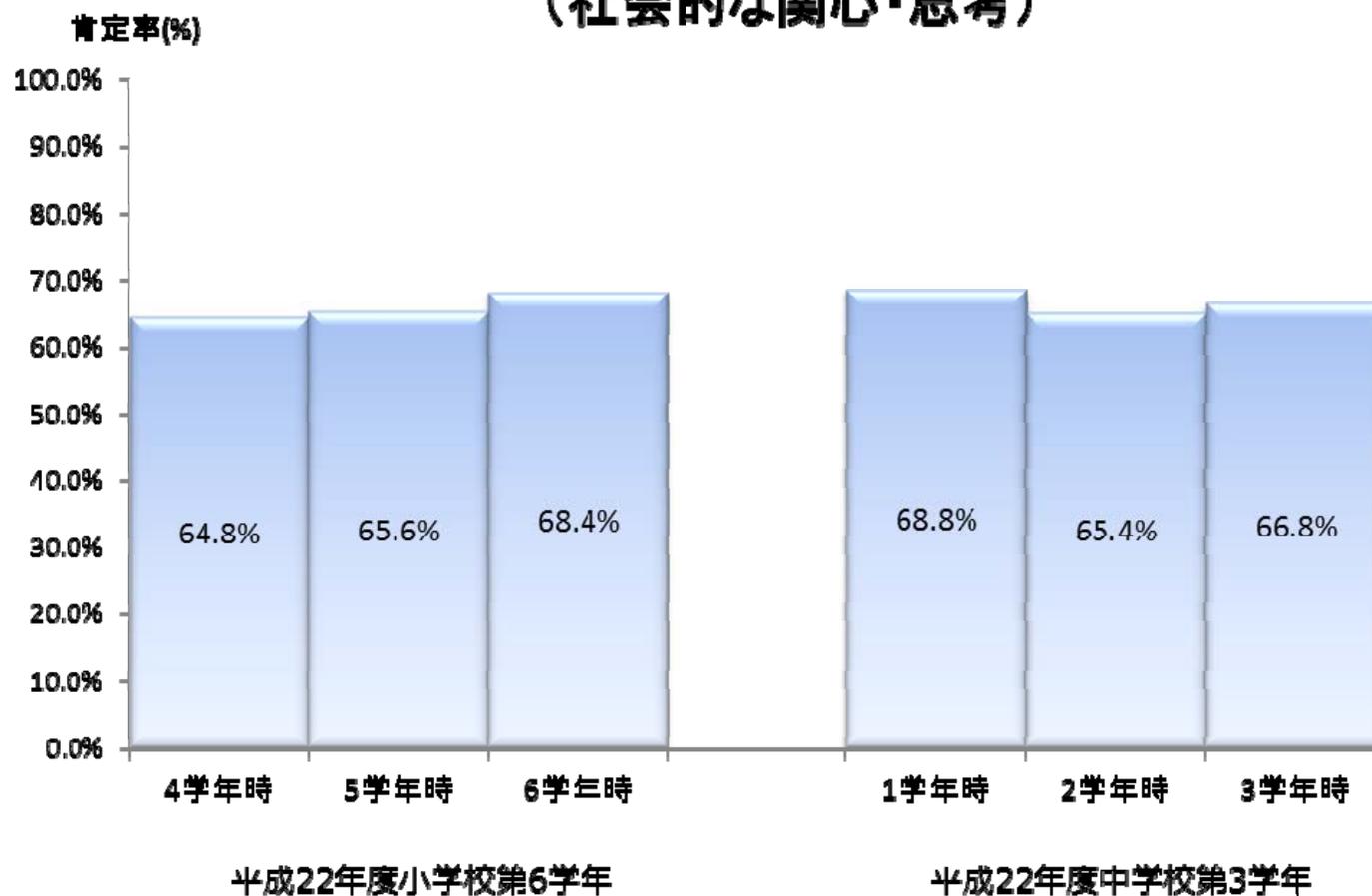


※上記の「肯定率」とは、「4. とてもそう思う」「3. そう思う」「2. あまりそう思わない」「1. そう思わない」で回答を行い、全回答に占める4と3の回答割合を示したものである。

# 生活意識の状況 区立小・中学校：社会的な関心・思考

——社会的な関心・思考は、特に中学校で課題

## 平成22年度 区意識・実態調査結果より 社会問題について、自分の考えをもっている (社会的な関心・思考)

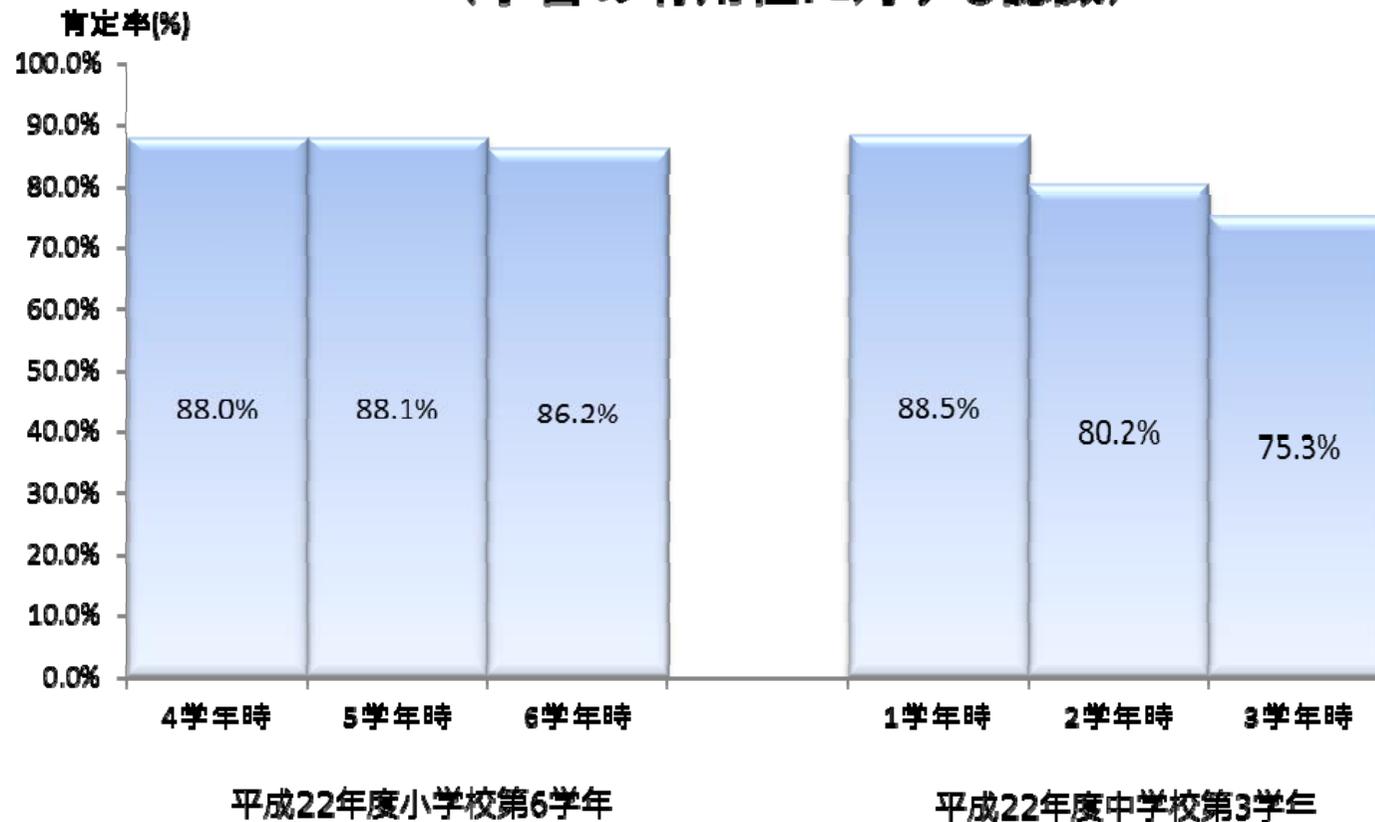


※上記の「肯定率」とは、「4. とてもそう思う」「3. そう思う」「2. あまりそう思わない」「1. そう思わない」で回答を行い、全回答に占める4と3の回答割合を示したものである。

# 生活意識の状況 区立小・中学校:学習の有用性

—学習の有用性に対する認識は、特に中学校で課題

## 平成22年度 区意識・実態調査結果より 勉強したことは、仕事や生活の中で役に立つと思う (学習の有用性に対する認識)



※上記の「肯定率」とは、「4. とてもそう思う」「3. そう思う」「2. あまりそう思わない」「1. そう思わない」で回答を行い、全回答に占める4と3の回答割合を示したものである。